

「笑顔あふれるまち 飯南町」

いーなん



いーなんちょう

飯南町広報 平成28年10月20日 No.142

みんなで続けよう!
長生き体操で元気な毎日



目的は2つ
●「飯南町 長生き体操」とは
●筋力維持・向上

長生き体操は全12種類。手首や足首に「重り」をつけて、季節の童謡にあわせて体を動かします。重りは一つ200gの鉄の棒。本数を変えれば自分好みの重さに調節できます。(安全で効果のある負荷量をリハビリテーションの専門職が説明します)

1回の体操にかかる時間は休憩を含めて約1時間で、週に1回以上、継続して行うことで効果が出ます。

●地域・仲間づくり
地域の皆さんが主体となつて行う地域づくり・仲間づくり

も長生き体操の目的の一つです。週に1回集まり運動をすることで仲間が増えます。また、集まって世間話をしたりすること自体も楽しみになり、認知症予防にもなります。このことが地域そのものの活性化につながります。

効果を実証。広がる体操の輪
長生き体操の効果検証を4月から6月の間で実施しました。体操開始3ヵ月後には、一目で歩きぶりが改善したことが分かる人や、歩くスピードがほぼ倍になった人もいます。

現在では、6月からの3ヵ月間で、6箇所約80人の体操自主グループができました。9月、

10月には取り組んでみたいという地域から多くの手が挙がっています。

「仰向けで眠れるようになりました」と話すのは、佐見の三上朋子さん。体操を始めるまでは、腰が痛くて横向きでしか眠れなかったという。

野萱の森通子さんは大正10年生まれ、95歳。「こうやってみんなで集まってやるのがいいことだね」と話します。地域の人から声をかけてもらったそう。

反対に地域の人は「森さんに引く張つてもらっています」と話していました。隣近所、お互い気にし合うというつながりがついているようでした。



重りの負荷もなんのその。野萱の森さん

んの笑顔が溢れています。運動を一人で始めるのは敷居が高いと思います。でも、隣近所の人からの声かけと通いの場があれば、気軽に運動を始められるのではないでしょう。かなにより、地域のつながりと元気が生まれます。

健康づくり、地域づくりは行政だけではできません。そこで暮らしている人たちが、生き生きと元気に笑顔で生活していれば、地域には活力が生まれます。

「やってみよう」という思いを行政が全力で応援します。「飯南町 長生き体操」皆さんで始めてみませんか?



みんなで続けよう! 長生き体操で元気な毎日

**長生き体操をしてみたい人
ご連絡ください!**

- ・3人以上、週1回以上
 - ・場所はどこでもOK
 - ・他の人の受け入れを拒否しない
- 以上の3つを満たせば、教材(運動の書いてあるパネル、CD、体操用重り)を無料でお貸しします。最初の3~4回は町から指導に伺います。

■お問合せ
あんしんサポートセンター(地域包括支援センター)
(電話72・1770)



赤名中市の皆さん(飯南町第1号のグループ)

AR
動画

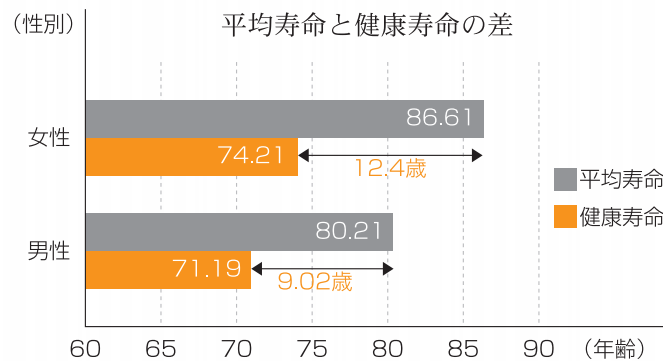
高齢者に多い課題
町内で多いのが、「足腰が弱る」外に出なくなる「動けなくなる」足腰が弱る「外に出なくなる」...というケース。この悪循環に、関節の痛みや認知症などの要因が加わって、寝たきり、つまり支援・介護が必要な状態になっています。

延びる平均寿命、広がる健康寿命との差
日本人の平均寿命は、平成27年には女性87・05、男性80・79となり、共に過去最高となりました。

この平均寿命とともに注目されているのが「健康寿命」。平均寿命は寿命の長さを、健康寿命は、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間を表します。

平成25年の国の調査では、平均寿命と健康寿命の間には、女性約12年、男性約9年の差があります。(グラフ参照)

差が大きくなれば、医療費用や介護費用がかさむのはもちろん、自分自身や家族の負担も大きくなってしまいます。



ポイントは筋力維持・向上
高齢者であっても、適切なトレーニングをすれば、筋力を向上させることができます。筋力の向上に大切なのは次の3点。

- ①口の機能を保つ(食べる・しゃべる)
- ②たんばく質など十分な栄養を摂る
- ③適度な休息をとりながら、一定以上の負荷をかけた運動をする

「ちようちようちようちよう 菜の葉にとまれ♪」
集会所の戸を開けると歌声が聞こえてきます。

誰もが願う、楽しい毎日と健康長寿。今、町内各地で取り組みの輪が広がっている「飯南町 長生き体操」を紹介します。

いつまでも元気に 飯南町敬老会

9/21
水

これまでのご苦労に感謝し長寿をお祝いする「平成28年度飯南町敬老会」を、赤名農村環境改善センターで開催しました。
式典では、長寿・白寿・米寿・喜寿・金婚の各節目のお祝いを迎えられる方に記念品を贈呈。会のオープニングを飾った町内のフラダンスサークルは、ピンクや水色の色鮮やかな衣装で登場し、お祝いの席に華を添えました。



「瀬戸の花嫁」と「ふるさと」の曲に合わせて



「劇団おばば座」による演劇は会場を笑いの渦に



記念品を受け取る白寿代表の横貝公治さん

ステージの催し物や、昔話・世間話を楽しむ約300人の出席者。その表情は生き生きと輝いていました。
このほか、9月12日(月)には今年度100歳を迎えられる大役寺フジコさん(下赤名、那須サダコさん(八神、安部ハツノさん(上赤名)に、内閣総理大臣からの祝状と銀杯を山崎町長から手渡しました。

伝説にちなんで 第1回野見宿禰尻ずもう大会

10/9
日



はっけよ〜い、のこった!

第12回めんがみ山収穫祭にあわせて「野見宿禰尻ずもう大会」が初開催され、24名の参加者が熱戦を繰り広げました。
上赤名地区に伝わる野見宿禰の伝説にちなんで催された本大会。栄えある第1回大会の優勝者は次のとおり。
小学校低学年の部 三島元継さん
小学校高学年の部 八嶋 剛さん
一般女子の部 八嶋奈美恵さん
一般男子の部 富田真誠さん
(島根大学の学生)

秋の深まる志津見 コスモス祭

10/9
日



沖縄の伝統芸能エイサーがベースの琉球太鼓

秋の爽やかな風が吹く東三瓶フラワーバレーで、来場者5千人を迎え「第26回コスモス祭」が開催されました。
恒例となっている、やまめのつかみ取り、さつまいも掘りなどの体験型イベントは大盛況。ステージでは、山陰民謡や琉球太鼓、マジックショー、そばの早食い、大抽選会などが催され、家族や友達と一緒に楽しむ多くの姿が見られました。また、幅・高さともに出雲ドーム

の約2倍の志津見ダムでは、ダム内部の見学会や巡視艇体験が行われました。

志津見ダム水源地域ビジョン 獅子地区で田舎体験

9/10
土
9/11
日

ゴールデンウィークの田植えから4ヶ月。獅子地区で、島根大学生物資源科学部の学生7名と先生2名が、稲刈りを体験しました。
はしかいいのを我慢しながら、獅子地区の皆さんと協力して、黄金色の稲穂を手刈りやコンバインで収穫する学生たち。その顔は充実感に満ちていました。また、翌日はカントリーエレベーターの施設内を見学しました。



手刈りした稲をコンバインで手こぎしました

生態系を守る ブラックバス 捕獲大作戦

10/10
月



胴付長靴を着用して水を抜いたため池へ



体長30cmを超える大物

釣りなどの目的で人為的に放され繁殖したブラックバスを捕獲駆除しようと、頓原張戸のため池に、地域住民など約70人が集まりました。(主催 奥畑環境保全組合)
北アメリカ原産で、日本固有の魚などを食べ尽くし、生態系に悪影響を及ぼすとされるブラックバス。この日は、大小83匹が捕獲されました。今後、ため池周辺には、ブラックバスの放流を禁止する旨が書かれた看板が立てられる予定です。

防災の意識を高める 志々地区合同体育大会

9/25
日



胸骨圧迫。今は心臓マッサージとは言わないんです。



人命救助は協力しあう事が大切

志々地区の保育所、小学校、地域住民合同の体育大会が、八神山村広場で開催されました。
競技の一つには、志々公民館「わっしょい志々会」が提案した防災啓発競技が取り入れられ、各支部から3人1組と教職員チームの計6チームが参加しました。(防災啓発競技は今年で2年目)
この種目は、指令に書かれた自

治会のテントまで走って行き、人に見立てた人形に、必要とする救命処置(胸骨圧迫、人口呼吸、AEDの使用)を施し、みんなで協力して担架を使ってゴールまで運ぶというもの。
いざという時に、あわてずに対応できる能力を身につけるための啓発競技で、防災の意識を共有することができたようです。



評価委員17名が出席

平成28年度から10年間の、本町が目指す将来像やまちづくりの基本方針や実現のための施策をまとめた「第2次総合振興計画」。生活に幸せを感じ、持続可能な地域をつくるため、人口減少対策に必要な中期的な施策の基本的方向と施策をまとめた「総合戦略」。

評価委員会（赤穴憲一委員長）では、この2つの計画で定めた施策・数値目標の進捗や成果などについて、評価と意見交換を行いました。

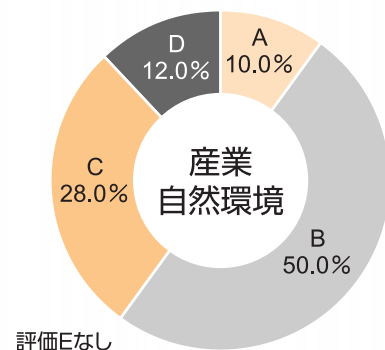
評価委員会の意見・概要は、下記のとおりです。（詳細は町のホームページに掲載）

評価委員会での意見は、来年度事業の組み立てなどに反映していきたいと考えています。

■お問合せ／企画財政課
電話 76・3941

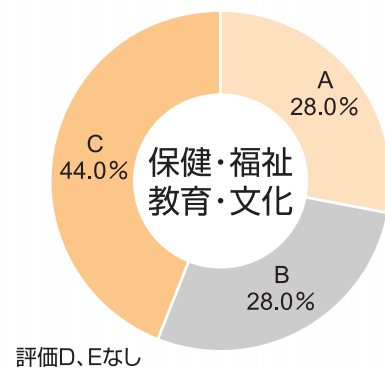
評価基準

- A: 極めて効果的である。このまま継続して事業を推進
- B: 想定する効果に達している。継続して事業を推進
- C: 想定する効果にやや達していない。要因分析が必要
- D: 想定する効果を大きく下回っている。要因分析と目標値の見直しが必要
- E: 効果が出ていない。事業自体の抜本的見直しが必要



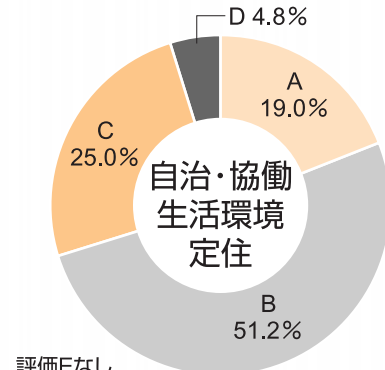
産業・自然環境（評価施策数:10）

評価事業は、森林セラピーや観光協会運営支援、農業担い手育成、企業創業支援など。観光事業は、台湾旅行者の受け入れを高く評価するが、観光に関するPR手法の改善や森林セラピーの町民利用促進が課題。農業担い手育成は、担い手確保と自立に向けた更なる強化が必要。創業支援は、支援後のチェックや指導など、その後に繋がる対策が必要である。



保健・福祉・教育・文化（評価施策数:15）

評価事業は、飯南高校支援、子育て支援、医療・福祉など。高校支援、学習支援館について高く評価できるが、卒業後のまちへの定着や進学後のUIターンが増加する施策が必要。子育て施策は、医療費無料化や保育料軽減などが高く評価でき、今後も継続すべきである。保健・福祉・医療は、良い施策を行っているが、住民に対する周知が不十分であると感じる。



自治・協働・生活環境・定住（評価施策数:12）

評価事業は、住みよい地域創造事業や定住対策などのまちづくり事業、公共交通など。まちづくりで事業は、地域の意識の差が生まっている可能性もある。地域にあわせた支援策を検討すべきである。定住施策は、平成27年は社会増となったことが評価できる。地域公共交通は、ニーズや町の状況に応じて常に改善していくことが必要。

平成28年度 飯南町総合振興計画等 評価委員会を開催しました

8/24 水

カーブミラー 寄贈

9/23 金

島根県農業協同組合雲南地区本部から、カーブミラー5基の寄贈を受けました。

島根県農業協同組合では、交通事故のない町づくりに寄与するため、交通事故防止機器を寄贈する取り組みを、長年にわたって行っております。

カーブミラーは町内に順次設置



和田幹雄支部長(写真中央)、難波頼孝副支部長(同右)

チャイルドシート寄贈

9/23 金

雲南地区交通安全協会飯南支部から、新生児から4歳まで対応できるチャイルドシート7基の寄贈

を受けました。

支部長の和田幹雄さんは「若い命の保護と交通事故被害の軽減、チャイルドシートの正しい着用の徹底を推進するため、チャイルドシートを寄贈させていただきました。また、町では、子育てしやすい環境づくりにも力を注いでまいります。積極的な活用をお願いします」と伝えられました。

町では、子育て世代の負担軽減を目的にチャイルドシートの無償貸し出しを行っています。貸し出しの申込みは役場住民課まで。

■お問合せ
住民課
電話 76・2213



加藤博樹雲南地区本部長(写真中央)、田邊佐由利赤来支店長(同右)

し、交通事故防止に役立てることにしています。

安全運転をお願いします 秋の全国交通安全運動

9/21 水

9/30 金

秋の全国交通安全運動期間中、町内では朝の街頭指導のほか、様々な交通安全啓発運動が実施されました。

森島建設・赤来ライオンズクラブは、のぼり旗を取り付けた軽トラックで、交通安全パレードを実施。桜ヶ台保育所の子ども達は、ポケットティッシュを、町内の野球スポーツ少年団は、国道54号線を通る車にリングとミニしめ縄飾りを配って、交通安全を呼びかけました。



安全運転をお願いします！



スポーツ少年団で鍛えた大きな声で、元気に交通安全を呼びかけました



子ども達から安全運転を呼びかけられたドライバーは、笑顔で「わかりました。ありがとう」と声をかけていました。

自衛官候補生【男子】 (陸上・海上・航空自衛隊)募集

応募締切り／①11月18日(金)
②12月9日(金)③29年1月13日(金)
④2月3日(金)⑤2月24日(金)
試験日／応募締切日の翌日
試験場所／①②は陸上自衛隊米子駐屯地、③④⑤は同出雲駐屯地

※試験日・場所等は、追加・変更等される場合があります。

■お問合せ
自衛隊島根地方協力本部
電話0852・21・0015

正しい知識で結核から身を守りましょう！ 結核は現代の病気

明治時代から昭和20年代までの長い間、「国民病」として恐れられた結核。医療や生活水準の向上により薬を飲めば完治できる時代になりました。

しかし、現在でも全国では年間約1万8千人以上の新たな患者が、雲南圏域内では平成23年度に集団感染が発生しました。

冬が近づき風邪やインフルエンザが蔓延する季節になります。「単なるかぜ？」と思わずに、おかしいなと思ったら医療機関を受診しましょう。



結核予防キャラクター
シールぼうや

こんな時は、医療機関を受診しましょう！

- ・咳が長く続いている(2週間以上)
- ・微熱が続いている
- ・体重が減ってきた
- ・体がだるい

結核予防のポイント

- ・年に一度は健康診断を受ける
- ・赤ちゃんにはBCG接種を受けさせる
- ・規則正しい生活を心がけ、免疫力を高める

■お問合せ

雲南保健所(医事・難病支援課)
電話0854・42・9666
保健福祉課／電話72・1770

楽しさいっぱい！ 図書館探検

飯南町立図書館
2016年・第70回
読書週間
標語「いた、読書。」

読書の秋がやって来ました。当館では10月27日～11月9日の読書週間に合わせて、様々な企画を開催します。

読書グッズを当てよう！

「おたのしみ抽選会」
期間中、図書館の利用ごとに、抽選補助券1枚をお渡しします。2枚で1回、抽選にチャレンジ。抽選補助券配布期間
10月27日(木)～11月9日(水)
抽選期間
11月10日(木)～11月16日(水)

石が持つパワーを身近に…
「願い石をつくらう」

染色和紙を使って、世界にたった一つしかないオリジナルの願い石を作ります。(要申込み)



日時 10月29日(土) 10時～

場所 生涯学習センター

共催 工房「モリノワ」

片づけの知識アップ！

「身近な片づけ」生前整理まで

片づけたいけれど何から始めたら良いの？今すぐ実践できる片づけのポイントを解説。

日時 11月2日(水) 19時～

場所 飯南町立図書館

講師 土池博子氏

(生前整理アドバイザー)

ハロウィンを楽しもう！

「バルーンアート工作」

カボチャおぼけを作ってお部屋に飾ろう！

期間 10月27日(木)～10月30日(日)

場所 飯南町立図書館

対象 小学生以上

■お問合せ

飯南町立図書館
電話72・0301



森林セラピー
通信

森のたより

これからの見所案内

セラピーロードを歩いていると、足元をピヨピヨコと飛び跳ねる「ヤマアカガエル」を見かけるかもしれません。名前のとおり、主に森の中で生活するこのカエル。まだ雪の残る3月ごろに水たまりなどで産卵し、暖かくなるまで再び冬眠する変わり者です。冬眠前に出会えるのはあと1カ月ほど。写真のように、来春に向け、すでにお腹に卵を抱えたメスに出会えるかもしれません。



ヤマアカガエル

森林セラピー博覧講座

セラピーロードには杉のチップを敷いています。景観が整い



先日15立米のチップを敷いた小田川コース

安心して歩ける道になること、クッションとなり足への負担が軽減されることが理由です。チップは、雨や雪で流されたり風化したりして、自然に土にかえるので、森林セラピーガイドが年1回新しいチップを敷いています。

新しいチップは歩くたびに杉の良い香りがします。ぜひ気持ちよさを実感してください！

森林セラピスト・セラピーガイドを紹介

池田友紀さん。町内で「エビオネイチャーガイドオフィス」を立ち上げ、飯南町の動植物のブログガイドとして活躍中。今月号の「見どころ案内」を担当。



池田友紀さん

■お問合せ

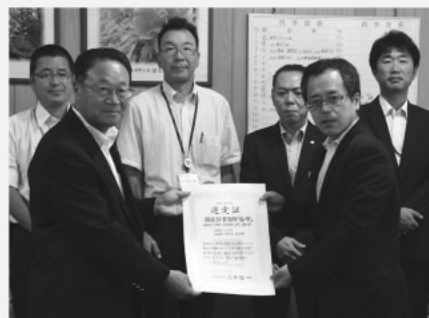
産業振興課(地域おこし協力隊)
電話76・2214

重点「道の駅」に選定

国道54号沿線の道の駅「頼原・赤来高原・掛合・三次」が、重点「道の駅」に4駅合同で選定されました。

この制度は、道の駅を地方創生の拠点とする先駆的な取り組みをモデル箇所として選定し、関係機関が連携して、支援することを目的としています。(平成26年8月創設)

今回の選定により、国道54号沿線地域の生活基盤を持続的に維持するため、国の各省庁からの財政支援を受けやすくなります。尾道松江線の開通により交通量



中国地方整備局 佐々木政彦道路部長から選定証が交付されました

が減少した国道54号沿線。4駅がさらに連携・協力して、まちの活性化や地域のくらしを持続的に支える環境の構築に取り組みます。

宝くじは広く社会に役立てられています 谷自治振興会が防災用品を整備

(二財)自治総合センターの宝くじの社会貢献広報事業の助成を受け、谷自治振興会が防災用備品として、小型発電機と投光器を整備しました。今後は、地域の防災活動等に活用されます。

(二財)自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動に助成を行い、活動の充実・強化を図ること

で、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業を行っています。



健康コラ

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 電話72・0221 ●来島診療所 電話76・2309 ●保健福祉センター 電話72・1770



ご利用はほどほどに…

歴史は古く、その始まりは昭和6年。10を二つ並べて横にしたとき、肩と目の形に見えることからこの日に制定されました。近年、パソコンやスマートフォンの普及から、液晶画面を長時間見ることが多くなり、目の疲れを感じる人が多くなっています。疲れ目が慢性化すると、頭痛や肩こり、眼精疲労、視力低下など、様々な問題を引き起こします。

●疲れ目を解消するには？

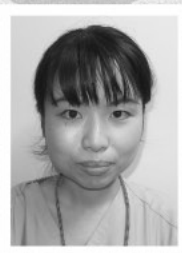
・意識してまばたきをする（目の乾燥を防ぐ）
・1時間に5〜10分は休憩をとって、軽い体操で肩や首をほぐす

飯南病院 便利

10月10日は「目の愛護デー」

- ・定期的に遠くを見る
 - ・蒸しタオルを目の上に乗せる
 - ・パソコンの画面は目線の下に（まぶたが眼球にかぶさって、乾燥が軽減できる）など
- お仕事の途中のちよっとした工夫で、疲れ目を防ぎましょう。

新しい医師を紹介します



内田優子 医師

飯南町のみなさん、こんにちは！この度、飯南病院に赴任しました内田優子と申します。

昨年まで邑智病院に勤務していましたが、1年間の育児休業をはさんで、10月から飯南病院で勤務しています。地域の皆さんの健康づくりのお手伝いができるように、精一杯頑張ろうと思います。

不安なこと、分からないこと、こうしてほしいなどありましたら、遠慮せずお気軽にご相談ください。よろしくお願ひします。

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

小さな拠点づくりを進めています

「小さな拠点づくり」に向けたスキルアップ研修全体計画

主な対象	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
市町村・ 県担当者			①担当者 研修会 (8/10)						
地区リーダー！ 集落支援員				②テーマ別 現地事例・課題 解決研修					
						③現場支援地区 成果発表・交流会 (3/4:あすてらす)			

●中山間地域研究センター
電話0854・76・2025
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>

こんにちは、桜ヶ台保育所です！

●桜ヶ台保育所 電話72・0237

交通安全運動週間中の9月26日、きりん組の親子で交通安全パレードを行いました。子ども達の手には、自分たちで描いた絵と交通安全のメッセージが書かれたティッシュ。「交通事故にあわないように」と伝えながら配りました。あゆみの杜、琴引の里ではたくさんの方に迎えられ交流の場にもなりました。

9月30日には、飯南消防署の消防士さんに来ていただき、火災や地震などの災害から身を守るための約束「お（押さない）・は（走らない）・し（しゃべらない）・も（戻らない）・ち（近づかない）」を教わりました。毎月のいろいろな想定避難訓練を通して、安全に避難することの大切さが身につくようにしていきたいと思っています。

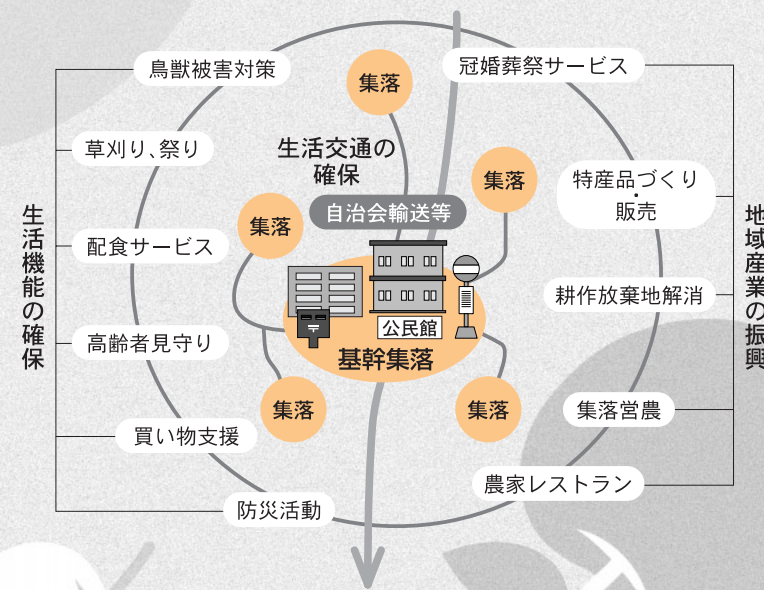


横断歩道を渡ったり、地下道を歩いたり。これも勉強です！



放水体験や消防車への乗車もさせてもらいました

「小さな拠点づくり」3つの柱の取組み（主なもの）



町内4カ所の保育所から、保育所の取り組みや子ども達の様子を元気にお届けします！

保健福祉 便利 センター

メタボの予防は健康なうちから

「メタボリックシンドローム」という言葉をご存知ですか？

過剰な内臓脂肪が原因となり、高血圧・糖尿病・脂質異常症などの生活習慣病にかかりやすくなっている状態のことをいいます。（単に腹囲が大きいただけではメタボリックシンドロームではありません）

9月21日に、一般公開講座「メタボから血管を守る術」と題し、勉強会を開催しました。講師の飯南病院の永澤篤司医師は、「メタボリックシンドロームで、血管が狭くなったり、壁がもろくなったりして動脈硬化が進行すると、脳卒中や心臓病などの大きな病気を発症する確率を高めてしまいます」と話し、自覚症状がなくても、今のうちから生活習慣を変えていくことが大切だと参加者に伝えられました。

地域や家庭で、みなさんひとりひとりが大切な役割を担っています。これからも元気で活躍するために、大きな病気になる前に生活習慣を見直していきましょう！



研修会の様子



境界をめぐるトラブルを解決 筆界特定制度

土地の境界トラブルでお困りではありませんか。法務局が行っている「筆界特定制度」を活用すれば、裁判をしなくてもトラブルを早期に安価で解決できます。

詳しくは、法務省ホームページ（法務省「筆界」で検索またはお近くの法務局へ）。

■お問合せ
松江地方法務局地図整備・筆界特定室
電話 0852・32・4222

雲南法人会 文化講演会

演題 女性の活躍が日本を救う！
講師 伊藤聡子さん

日時 11月12日（土）
14時～15時30分（開場13時）
会場 チェリヴァホール
（雲南市木次町里方55）

■お問合せ
雲南法人会
電話 0854・45・0212

司法書士無料法律相談

島根県司法書士会の司法書士が、遺産相続や遺言、不動産の売買、名義変更、お金の貸し借り、ローンの返済、悪徳商法、会社の登記、裁判、調停、成年後見等高齢者の財産管理など、様々な法律相談に応じます。

日時 11月19日（土）13時～17時
会場 出雲会場（今市コミュニティセンター）
松江会場（島根県司法書士会館）

■お問合せ
司法書士総合相談センター
電話 0120・114・234
（受付時間 平日12時30分～15時30分）

平成29年度「新規スクールカウンセラー」募集

職務内容 児童生徒・保護者のカウンセリング、教職員へのコンサルテーションなど

資格要件 次の①～⑥のいずれかに該当する人

①臨床心理士の有資格者②精神科医③大学の心理系教官または経験者④大学院修了者で心理臨床業務等に従事⑤一年以上⑥大学もしくは短期大学卒業後で心理臨床業務等に従事⑤年以上⑥医師で心理臨床業務等に従事⑤年以上

税を考える週間

国税庁では、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、国税庁ホームページで様々な情報を提供しています。

私たちのくらしを支える税について、ぜひこの機会に考えてみましょう。



国税庁ホームページ www.nta.go.jp

松江地方法務局出雲支局 人権相談所（常設）

不当な差別、職場や学校でのいじめや嫌がらせ、家族間での悩みごと、ご近所どうしのトラブルなど「これは人権問題では？」と感じたことがありますか。

相談無料・秘密厳守ですので、遠慮なくご相談ください。

開設時間 平日8時30分～17時15分
場所 松江地方法務局出雲支局

■お問合せ
松江地方法務局出雲支局
電話 0853・20・7732

島根県最低賃金が改定 時間額 718円

この最低賃金は、島根県内の事業所で働く常用・臨時・パートタイム・アルバイト等すべての労働者に適用されます。

■お問合せ
島根労働局労働基準部賃金室
電話 0852・31・1158

ぼかぼか焚き火と 究極の焼き芋

肌寒い日が多くなってきました。冷えた体を焼き芋で温めてみませんか。

日時 11月23日（水）、26日（土）
13時～16時
場所 冒険の森とんぼら
（道の駅頓原、青空市ぶなの里の裏）

定員 各日15名
参加費 1人500円（小学生以上）
申込み 11月18日（金）まで
主催 道の駅頓原緑地公園管理団体

■お問合せ・お申込み
頓原公民館 電話 72・0980

求人情報

Uターン希望者・求職者・事業者のみなさまへ
このリストは、現在ハローワークに登録されている町内事業所の最新1ヶ月間の求人一覧です。ハローワークには、町内事業所から常に20～30件前後の求人が出ています。各求人の詳細等について、また、求職・求人に関する問い合わせは、飯南町定住支援センターまでお気軽にご連絡ください。



社会福祉法人 飯南町社会福祉協議会 平成29年度職員採用試験		
職 種	資 格 等	年 齢
福 祉 職	介護福祉士・社会福祉士（平成29年3月取得見込含む）	昭和57年4月2日以降に生まれた人
保 育 職	保育士（平成29年3月取得見込含む）	昭和47年4月2日以降に生まれた人
看護職（保育所勤務）	正・准看護師（平成29年3月取得見込含む）	年齢不問
応募受付	平成28年10月3日（月）～10月31日（月）	詳しくは飯南町社協HPをご覧ください 検索 → 飯南町社協 アドレス http://iinanshakyo.com/
試験日	平成28年11月13日（日）	

株式会社 ホリエ 72-0102	
事務員（年齢経験不問）	正社員 1名
農林業機械修理・販売（年齢経験不問・普通自動車（AT不可））	正社員 1名
株式会社 あゆみ（あゆみの社） 72-9373	
介護員（介護業務経験者、有資格者優遇・普通自動車）	正社員 1名
株式会社Aコープ西日本 Aコープ エルシー 72-1221	
販売店員（年齢経験不問）	正社員以外 1名
豊友建設株式会社 093-761-7552	
施設管理（スキー場）（年齢経験不問・普通自動車（通勤用））	正社員以外 2名 有期雇用
大阪惣菜株式会社 Aコープエルシー 080-5600-5184	
調理補助（年齢経験不問）	正社員以外 1名

有限会社 ジーンズマツダ 76-3716	
縫製及び事務（年齢・経験不問）	正社員 1名
縫製現場職員（年齢・経験不問）	正社員 1名
（福）飯南町社会福祉協議会 76-2170	
介護職員（年齢不問）	正社員以外 1名
有限会社 渡辺建設 76-2374	
工事監督補助（年齢不問・普通自動車（AT不可）・2級土木施工技士あれば尚可）	正社員 1名
（福）友愛会（愛寿園・ディサービス・琴引の里） 72-0214	
看護職員（年齢不問・看護師・准看護師・普通自動車（AT可））	正・臨時若干名
介護職員（年齢不問・介護福祉士等優遇・普通自動車（AT可））	正・臨時若干名
介護支援専門員（年齢不問・介護支援専門員・普通自動車（AT可））	正・臨時若干名

三次高等技術専門校 来てみんさい技能祭

内容 各訓練課の実習場公開・体験コーナー、スタンプリリーで商品を作ろう、実習作品販売、飲食物バザー、芋ほり、積み木大会など

日時 11月3日（木）10時30分～14時
会場 三次高等技術専門校
（三次市十日市南6丁目14・1）

■お問合せ
三次高等技術専門校
電話 0824・62・3439

納付猶予制度の対象年齢が50歳未満に拡大

平成28年7月1日から、国民年金保険料の若年者納付猶予制度の対象年齢が拡大され「50歳未満」となりました。（6月までは30歳未満）

所得が少ないなど保険料の納付が困難な場合は、納付猶予制度のほか、免除制度等もありますので、ご相談ください。

■お問合せ
住民課
電話 76・2213

AR動画の 視聴方法



飯南町HP
QRコード

広報いーなんでは、AR（拡張現実）動画を導入しています。詳しい視聴方法は、飯南町ホームページでご紹介しています。（今月号は3ページに対応写真があります）

まちのスケジュール

2016年 平成28年 11月分

教育 健康・保健 文化・体育 その他



日	月	火	水	木	金	土
10/30	10/31	1	2	3 文化の日	4	5
6	7	8	9	10	11	12
頓原中文化祭 ふれあい神楽 交流大会 (谷体育館)		行政相談 (保健福祉センター) 9:00~12:00	子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター) 10:00~11:30	1歳6か月児健診 (保健福祉センター)		30歳の成人式 紅葉祭 (うぐいす茶屋周辺) <~6日> 志津見ダム企業 CSR活動 (うぐいす茶屋周辺)
13	14	15	16	17	18	19
赤名小 学習発表会	わらべの学校 (志々公)	飯南ジョブフェア (飯南高校)	子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター) 10:00~11:30	3歳児健診 (保健福祉センター)		頓原小学習発表会 志々小まつり
20	21	22	23 勤労感謝の日	24	25	26
						家庭の味まつり (志々公) 飯南町エコロジー 米生産者大会 (飯南町役場)
27	28	29	30	12/1	12/2	12/3
			子育て支援センター 「ほっと。Café」 (来島保健センター) 10:00~11:30			

し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原 志々	7日(月) 9日(水)
赤名	2日(水) 4日(金) 21日(月) 22日(火)
来島	11日(金) 14日(月)

資源物

収集地域	収集日
頓原	16日(水)
赤来	23日(水)

金属類・粗大物

収集地区	収集日
頓原連担地	28日(月)
八神連担地	30日(水)
頓原・八神連担地以外	29日(火)
赤名連担地	21日(月)
来島連担地	24日(木)
赤名・来島連担地以外	22日(火)

ガラス類

収集日
14日(月)
16日(水)
15日(火)
7日(月)
9日(水)
8日(火)

【頓原地域】電話72・1401 【赤来地域】電話76・2441

※決められた日時をお守りください。

【いいしクリーンセンター】電話72・9217

●町の人口5,096人（前月比-10人） ●男性2,376人 ●女性2,720人 ●世帯数2,075戸 H28.10.1 現在

広報 いーなん 10月号

小さな田舎からの「生命地域」宣言
笑顔あふれるまち 飯南町



スマホで広報紙を
読みませんか？